



2011～2012年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2011～2012年度
国際ロータリー・テーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

国際ロータリー会長
カルヤン・バネルジー

国際ロータリー2720地区 中津平成ロータリークラブ

会長 二反田新一 幹事 若松 定生 会報担当 加来 敏男 クラブ広報委員長 川崎 潤

例会日/毎週木曜日 12:30

例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org

<http://www.n-heisei.org/>

第1066回例会 平成24年4月12日(木)

- 本日の例会プログラム 花見例会
18:30～ ヴィラルーチェ
- ◎次回例会プログラム 地区協議会報告
次年度委員長・理事



前回(1065回例会)の記録

平成24年4月5日(木)

■ゲスト

なし

■出席報告

会 員 数 24名
免 除 者 数 1名
対 象 者 数 23名
本日出席者 20名
欠 席 者 数 3名
出 席 率 86.96%

■ビジター

なし

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者 10名
メイクアップ 3名
欠 席 者 7名
修正出席率 58.33%→ **70.83%**

●メイクアップ

加来会員(中津中央)、清源会員(中津中央)
熊谷会員(中津中央)

●欠席者

土居会員、川崎会員、松本会員、岩渕会員、小路会員、
矢頭会員、仲本会員

◎ロータリーソング 君が代、奉仕の理想

◎会長の時間 会長 二反田新一

4月新年度を迎えました。遅れていた桜の花も、その遅れを取り戻すかのように、開花宣言から満開まであっという間で、今まさに見頃、満開であります。

しかし、桜の開花に水を差すように、昨日、一昨日と日本列島は春の嵐に見舞われました。「爆弾低気圧」と名付けられていましたが、熱帯低気圧の台風と違って、今回の低気圧は急速に成長し、広い範囲、長時間にわたって猛烈な風雨、雷をもたらすという特徴があると聞きました。今回の場合、わずか数時間の間に20mhPa以上気圧が下がって、最も下がった時には950mhPaと非常に強い台風並みになっていました。幸い九州地方には大きな災害がありませんでしたが、この「爆弾低気圧」は春に多くある気象現象であるとのこと、今後も気を付けていきたいと思えます。

さて、本日は書籍をご紹介させていただきます。昨日、私のもとに著者ご自身から郵送で頂いたものです。題名「ありがとう寿屋」著者は、当クラブ創立当時のガバナー、寿崎肇氏であります。先日地区大会懇親会で、寿崎さんと私は



隣のテーブルであり、お話をする機会に恵まれました。かなり前になりますが、当クラブで職業奉仕の卓話をして頂いたことと、その後、寿崎さんが熊本日日新聞のコラム「私を語る」に、46回に渡って連載した「商い一途・成長と挫折」の全文を当クラブのホームページに掲載させていただいてることのお礼を申し上げたところ、今度それが単行本となって出版されるとおっしゃっていました。それがこの本であります。

内容は三部に分かれていて、第一部が新聞の連載コラムをまとめたもの、第二部が寿屋創業40周年の折に電通が作ったもので、創業者寿崎肇と彼自身の職業倫理や哲学を記述しています。最後の第三部は「私の思いで」と題して、寿屋OB社員の寄稿文集となっています。

寿屋創産当時、寿崎さんは経営から一切身を引いており、その責任は全くありません。しかし、書籍とともに頂いた手紙には、「これは私の懺悔録でもあります」と書かれていました。また同時に「何かのお役に立てて頂ければ、私の罪滅にもなります」とありました。大先輩の寿崎さんのお人柄がにじみ出た言葉でもあります。

私は一部の連載コラムの分は既に当クラブホームページで読ませていただきましたが、二部、三部はまだ読んでいません。読ませていただきました後には、当クラブ事務局にお預



2011～2012年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei

2011～2012年度
国際ロータリー・テーマこころの中を見つめよう
博愛を広げるために

けします。新聞連載コラムには、ロータリークラブの職業奉仕についても書かれていますので、是非ともご覧になってください。

◎幹事報告 幹事 若松定生

●例会変更

中津中央RC

4/10(火) 花見例会のため 18:30～ 一期一会

4/24(火) 向笠講演清掃例会のため会場変更

宇佐RC、杵築RC、宇佐八幡RC、宇佐2001RC、湯布院RC、竹田RC

●週報受理 中津中央RC、仙台平成RC、湯布院RC、宇佐RC

●週報お礼 森田パストガバナー

●幹事報告

- ・ロータリーの友4月号届く
- ・ロータリアン誌(英文)届く
- ・ガバナー事務局より「雑誌月間によせての設問」
- ・加古川平成RCより姉妹クラブ合同例会開催について
- ・2012～2013年度RI理事指名委員会委員決定のお知らせ
- ・中津RCより5月プログラム届く



◎委員会報告

・姉妹交流委員会

今年の平成4クラブ姉妹交流は加古川RC担当

10月27日、28日 加古川プラザホテルで開催予定

◎その他報告事項

・次期幹事からのお願い

2012～2013年度地区協議会開催案内

4月14日(土) 9:00～17:00

別府大学大分キャンパス

出席義務者 会長、幹事、各部門委員長

・結婚記念日の紹介

向笠 寛会員 昭和33年4月6日

松本幹夫会員 昭和52年4月10日

若松定生会員 昭和57年4月11日

◎ニコニコボックス

【出納会員】工事中だった施設がようやく完成しましたが、落成式と地区協議会が重なってしまったので、申し訳ありませんが、地区協議会を欠席します。

【若松会員】先ほど紹介されたように、今月が結婚記念日なので。

【仲本会員】3日の春の嵐の中、勝山のチェリーゴルフクラブに行ってきました。花見をしようと予約していたので行きましたが、強風の中で滅多に出来ない経験をしてきました。

【永松達彦会員】私も仲本さんと春の嵐の中、大変なゴルフをしてきました。グリーン上のボールが強風でグリーン外に出てしまうようなとんでもない状態でした。

【土居会員】娘が関東の大学に進学しましたので、今月から妻と二人の生活になりました。

【長野定生会員】最近良いことが無いのと早退するのでニコニコします。

◎会員卓話

「会長エレクト研修報告」

会長エレクト 渡邊文敏

私はこの3/17～3/18別府大学大分キャン



パスで開かれました会長エレクト研修に参加しました。2720地区の75クラブの会長エレクト、来賓、ホストクラブの大分中央ロータリーの方達で総勢130名以上が集まりました。

初日は午後1時に点鐘、来賓、参加者の紹介、本田ガバナー挨拶のあと午後2時から岡村泰岳ガバナーエレクトの「国際協議会報告」、「次年度ロータリーテーマ及び方針」の基調講演がありました。

2012-13年度地区スローガンは「心をついに one heart」です。

午後3時30分から会場を移動し「元気なクラブ作りのために」というテーマで6つのグループに分かれてグループ討議があり、私は熊本第二、大分第一グループの13クラブでの分科会に参加しました。

午後5時に閉会しその後会場をホテルサズに移して親睦交流会が開かれました。熊本平成クラブの西本次期会長ともお会いし、今年行われる加古川での姉妹交流の話で盛り上がり有意義な交流会となりました。

2日目は、前日行われた「元気なクラブ作りのために」のグループ討議について代表者からそれぞれの発表がありました。

質疑応答のあと11時20分本田ガバナーの「入って学び出でて奉仕せよ」の講評で二日間の研修を修了しました。エレクト研修を終えこの私に会長として一年を全うできるのか責任の大きさに身の引き締まる思いがしました。私が入会したのは、平成8年ですから今年の11月で16年になります。過去には幹事など経験させていただきましたがロータリー歴が長い割には勉強して無かったと認識させられた今回の研修でした。

2012-13年度国際ロータリー会長は日本で3人目のRI会長田中作次氏です。

田中氏は埼玉県八潮市出身、1975年八潮ロータリーに入会、職業分類は化粧品、日用雑貨卸です。

田中氏は、苦勞人で若いころから猛烈に努力し紙間屋を日本一に成長させたそうです。

田中氏は代表取締役を32年間務めた株式会社タナカを1995年に株式公開した後、日用雑貨卸販売の株式会社ダイカと合併、その後全国展開するため再度合併した株式会社あらたの相談役を務めています。現在八潮市商工会の副会長で全国家庭紙連合会会長を8年間務められました。1963年に結婚され3人の子供さんと6人のお孫さんがいるそうです。

また、自身が所属する地区では、バングラデシュに学校を建設する活動に献身されました。

テーマは「奉仕を通じて平和を」であります。

「平和」が何を意味しているかは、人によって違う、と会長エレクトはかたります。

「どの定義が正しいとか、間違っているとかではなく、自分にとって平和が意味すること、それがまさに平和なのです。どのような意味でこの言葉を使うにしても、ロータリーでそれを実現することができます。本年度「奉仕を通じて平和を」をロータリー活動の最重点として頂くようお願いします」と呼びかけられました。

さらに、ロータリアンの行動指針ともいえる「ロータリークラブ強化への100のヒント」を示されました。一番目の「焦点を絞った奉仕活動を行う」から100番目の「褒め言葉は惜しみなく与える」までのヒントはこれからの活動のバイブルになると思いました。